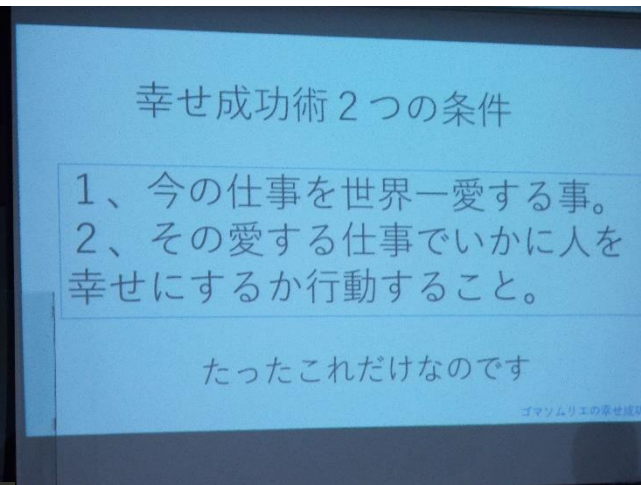


企業による講演会

「マツコの知らない世界」に登場したゴマ社長の
“ゴマで世界平和”がなぜビジネスになるのか？



1月7日 わだまんサイエンスの深堀勝則氏による講演会を実施しました。



* 深堀 勝謙（ふかほり かつのり） 氏

京都に本社のあるゴマ製品の専門メーカー「わだまんサイエンス」は、JICA 協力のもと、パラグアイでゴマ産業を復活させ、小規模農家が豊かに暮らしていける環境をつくるため、「ゴマ加工品の生産管理技術の普及・実証事業」の活動を2016年から2年間実施。ゴマ食文化のないパラグアイで、ゴマの利用方法を紹介し、ゴマの加工方法を実演して回るゴマ食文化の伝道師。



生徒の感想

- ・私は、この「ゴマで世界平和」の講演会で様々なことを知ることができました。最初はゴマが持続可能な社会へどうやって繋がるのか疑問に思いました。しかし、ゴマで発展途上国の貧しい農家の人たちに支援していること知り、会社の利潤を求めただけのほかの会社とは違うと感じました
- ・今回の講演会を聞いて、人を思って行動することで、自分に幸せが返ってくることを知りました。私は今まで、幸せは自分の力でつかみ取るものだと思っていました。それは地位や権力を得ることにつながっていると思います。そういったものを通して得た幸せとは違い、人を思って行動したことで返って来る幸せは「恩返し」や「応援」といった、心が温まるような幸せだと思います。これからは人を幸せにするような行動をしていきたいと思っています。
- ・深堀さんの言っていた「幸せ成功術」の2つの条件の中で、「愛する仕事でいかに人を幸せにするか」というのがあって、人を幸せにしなくては、自分は幸せにならないという言葉が心に残りました。最初は「えっ、なんで」と思いましたが、スライドの図をみて、納得しました。深堀さんの幸せオーラもすごいなと感じました。深堀さんの話を聞いていると、不思議と元気が出てくるし、前向きに物事を感じ、考えられるような気持ちにさせられました。
- ・今回の講演会ではゴマで世界平和に貢献した深堀さんのお話を聞きました。深堀さんの話を聞き、その行動力と説得力に圧倒されました。最後におこなったゴマの試食では、初めに食べた時と、感謝の気持ちをもって食べたときで、味が変化したのには驚きました。深堀さんが話されていた感謝の質と量で幸いが降りてくるというのを体験できたようでした。人に限らず何に対しても感謝の心を持つことは大切だなと改めて感じました。当たり前で生活できて当たり前で生きられていることにも感謝を忘れず人生活していきます。